

3月22日：ベトナム株は反発。が、VN指数は終値1,200ポイントを維持できず

月曜日のベトナム株は反発したものの、銀行株への利益確定売りが指数上昇の足を引っ張った。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数の終値は、節目の1,200ポイントを維持できなかった。終値は0.03%安の1,194.43ポイントだった。

同指数は先週1.06%上昇していた。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、274銘柄が下落、180銘柄が上昇。60銘柄は変わらずだった。

売買高は7億株以上、売買代金は15兆8,000億ドン（6億8,480万米ドル）を超えた。

サコムバンク（STB）、VPバンク（VPB）、テクコムバンク（TCB）、軍隊商業銀行（MBB）、ベトナム投資開発銀行（BID）といった大手銀行株はマーケット上昇の重しとなった。

だが、ベトコムバンク（VCB）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、バオベトホールディングス（BVH）、ベトジェットグループ（VJC）、タインタインコン・ビエンホア製糖（SBT）、ビンコムリテール（VRE）、ビナミルク（VHM）ペトロベトナムパワー（POW）といった優良株がマーケットを力強く支えた。

「出来高はわずかに減少し、値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回っており、1200ポイントの上値抵抗線を前に投資家心理は警戒感を示している」（BIDV証券）

「外国人投資家は引き続きホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場で買い越した」（同証券会社）

「異なるセクターに循環する資金動向と慎重な市場心理が伴い、VN指数は今後1,200ポイントの節目を前に、引き続き値を固めていこう」（同証券会社）

ホーチミン市場での外国人投資家は4,667億4,000万ドンを売り越し、その中にはビナムミルク (VHM) 1,723億ドン、ヴィエティンバンク (CTG) 1,561億ドン、ホアファットグループ (HPG) 799億ドンが含まれた。またハノイ市場では90億1,000万ドンを買い越した。

ホーチミン市場の大型株30銘柄に連動するVN30指数は0.4%安の1,198.54ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、18銘柄が下落、12銘柄が上昇した。

ハノイ市場では、HNX指数は1.03%安の274.84ポイントだった。

同指数は先週1.38%上昇していた。

売買高は1億6,050万株以上、売買代金は2兆4,000万ドン以上だった。

「マーケットでは週初めに利益確定売りを受け、週終わりにかけて株価は戻していくと予想される」 (バオベト証券)

「VN指数は値を戻す前に何度か1,185-1,190ポイントの下値支持線を試すことになるだろう」 (同証券会社)

「世界の株価上昇、2021年第1四半期の決算情報、上場会社の年次株主総会 (AGM) は短期的に株価支援材料になるだろう」 (同証券会社)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利



は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。